

## バイオディーゼル燃料を用いた温室効果削減事業

静岡県内のレストラン・スーパー・学校給食などの廃食用油を自社回収し、自社プラントでバイオディーゼル燃料を製造し、自社の廃棄物回収車両に利用し、廃棄物の削減と温室効果ガス排出削減を図るプロジェクトです。

プロジェクトの実施場所	静岡県
削減量(予測)	年間 100 t-CO2
在庫量	433 t-CO2(2013年8月時点)
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO2あたりの希望単価	未定(要相談)

1983年より廃食用油回収を始め

2003年よりバイオディーゼル燃料の製造を行っており、自社運搬車両のみならず自治体・バス会社などへの供給も手掛けており、静岡県におけるエネルギーパークを目指しております。バイオディーゼル燃料による温室効果ガス排出削減のみならずバイオエタノール・バイオペレットなどバイオマス燃料製造事業・技術先端型工場として数多くの視察・見学も受け入れ地球温暖化防止活動に取り組んでおります。

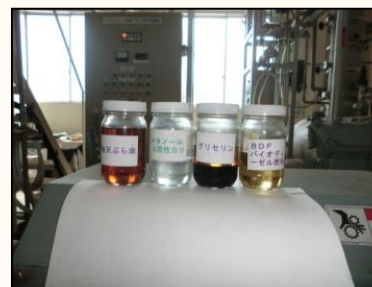
廃油回収車両



バイオディーゼル燃料  
プラント



バイオ燃料



■担当者連絡先 氏名:池ヶ谷 明 TEL:054-259-5175  
e-mail:shizuokayuka@mail.wbs.ne.jp